

# 第 1 章 調査の概要



## 第1章 調査の概要

### 1 調査の目的

我が国は現在、人口減少が進み、国内市場は縮小している。住民向けサービスを担う行政・公的機関の事務所や民間の事業所が縮小・減少する中、地域のコミュニティ機能の維持は、大きな課題となっている。地方圏を中心として、人口減少に伴う需要の縮小に加え、郊外の大型店との競合、電子商取引（バーチャル）の普及等により、商店街をとりまく環境は厳しさを増している。

商店街実態調査は、こうした商店街の景況や空き店舗の状況、商店街が抱える問題など商店街の実態を明らかにし、今後の商店街活性化施策の基礎資料とすることを目的として中小企業庁が実施したものを活用し、山形県分としてとりまとめたものである。

### 2 調査方法

#### (1) 活用した中小企業庁の調査方法

中小企業庁が令和4年3月にとりまとめた今回の調査では、都道府県及び都道府県商店街振興組合連合会が所有する商店街名簿のうち、連絡先が不明等の事情で調査票が発送できない商店街を除いた計12,210商店街に調査票を送付している。

アンケート調査票の設問については、平成30年度の調査票を基に過去のデータとの時系列比較を行うことができるよう基本項目については前回調査に倣い作成するとともに、今回調査では、「新型コロナウイルス感染症のまん延による影響」等の設問を増設している。

また、前回同様にインターネットによる回答ができるよう電子調査票を作成し、5,105件の有効回答のうち1,557件（30.5%）の回答を得ている。

調査地域	全国
調査対象	商店街 <sup>2</sup> （商店街振興組合、事業協同組合等、その他の法人、任意団体）
調査方法	郵送による発送・回収及びインターネットによる回収
調査時点	令和3年10月1日（金）現在
調査実施期間	アンケートの発送 令和3年11月1日（月） アンケートの締め切り 令和3年12月17日（金） 督促ハガキの発送 令和3年12月10日（金） （郵送回収については令和4年1月14日（金）までの到着分、オンライン回収については令和4年1月17日（月）までの到着分を有効とした。）
調査票発送数	12,210 <sup>3</sup>
調査票の回答 <sup>4</sup>	調査票回答件数 5,148件（回答率 42.2%） うち有効回答件数 <sup>5</sup> 5,105件（有効回答率 41.8%）

<sup>1</sup> 商店街振興組合連合会等の連合会組織も送付先に含まれている。

<sup>2</sup> 本調査でいう「商店街」とは、①小売業、サービス業等を営む者の店舗等が主体となって街区を形成し、②これらが何らかの組織（例えば〇〇商店街振興組合、〇〇商店会等で法人格の有無及びその種類を問わない。）を形成しているものをいう。

<sup>3</sup> 各都道府県が把握している商店街数（参考値として調査）の合計は13,408件。

<sup>4</sup> 回答はあったものの無回答部分が多いものや明らかに入力内容に誤りがあると思われる調査票については無効回答として取り扱うこととした。

<sup>5</sup> 既に解散した商店街（499件）は、有効回答件数には含まれているが、集計対象からは除外した。また、有効回答件数のなかでも、回答が明らかに概数で調査結果に大きな影響を与える回答や他の設問との整合性がとれない回答については、その設問のみ無回答扱いとした。

## (2) 山形県の調査

(1)のうち、山形県分の調査票発送数は145であり、集計件数は58件（集計率40.0%）である。なお、回答件数及び有効回答件数は公表されていない。

山形県では、上記の調査結果を分析し、中小企業庁の調査に準じる形でとりまとめを行った。

## 3 調査項目

問1	組織形態（解散を含む）
問2	役員構成等
問3	専従事務局員数
問4	全体の店舗数・空き店舗数・チェーン店舗数、会員（組合員）数など
問5	商店街の予算規模
問6	商店街の業種別店舗数と最近3年間の店舗数の変化
問7	商業立地環境
問8	商店街のタイプ
問9	商店街の最近の景況と将来の展望
問10	商店街の来街者層
問11	最近3年間の来街者数の変化、来街者のニーズ調査・通行量調査
問12	最近3年間の変化（チェーン店舗・テナント店舗・空き店舗）
問13	大規模小売店舗の出退店とその影響
問14	商店街の問題
問15	空き店舗問題
問16	商店街の組織と活動
問17	商店街の各種事業の取組状況
問18	キャッシュレス決済の取組状況
問19	自治体からの支援状況・支援内容
問20	まちづくり会社との連携・協力状況
問21	各支援機関等の活用状況
問22	外部人材との連携・協力状況
問23	新型コロナウイルス感染症のまん延による影響

## 4 本報告書を読む際の注意事項

- ・ 表中の比率（%）は、小数点第2位を四捨五入して算出している。したがって、率の合計値が100%にならない場合もある。
- ・ 複数回答については、回答者数を母数とし、比率を算出している。したがって、率の合計値が100%にならない場合もある。